

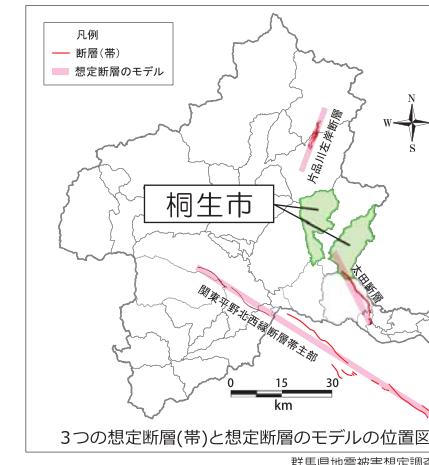
# 桐生市地震防災マップ (揺れやすさマップ)

## 揺れやすさマップとは?

揺れやすさマップとは、桐生市の南東部にある太田断層による地震が発生した場合の震度分布を、250mメッシュごとに震度階級で表示したものです。なお、実際に想定地震が発生した場合でも、この通りの揺れが起こるとは限りません。

## 想定した地震

太田断層は群馬県による想定起震断層のなかで、桐生市に最も近接しています。想定されている地震の規模は、東北地方太平洋沖地震の教訓より、考えられる最大クラスの地震（マグニチュード7.1）が想定されています。



## マップ利用方法・趣旨

桐生市では、地震が起きた時の地盤の揺れやすさや、地域の危険度（建物全壊率）、液状化危険度を示した3種類の地震防災マップを作成しました。震災時に市民の生命や財産を守るために、建物の耐震化が極めて重要です。これらのマップにより自宅や学校・職場、よく行く施設や場所及びその周辺の安全性を確認していただき、建物の耐震化や家具の転倒防止など、日頃からの備えにお役立てください。

なお、本マップは揺れやすさ（震度分布）を示したものです。

## 木造住宅の耐震診断について

### ○木造住宅の耐震診断

主に3つのチェックポイントがあるといわれています。

1. 新耐震基準（昭和56年施行）に基づき設計されているか。
2. 住宅が過去に大きな災害を経験したことがあるか。
3. 住宅の構造や形、偏って大きな窓がたくさんある等、耐震に係る基本的な住宅の性質に問題がないか。

耐震性の診断には建築の専門知識が要求されます。目立った症状がなくても耐震診断を受けることが大切です。

### ○木造住宅の耐震診断を行うには

桐生市では、震災時における人的・物的被害を軽減するために、新耐震基準施行（昭和56年）以前に建てられた木造住宅の所有者に対して、耐震化を促進するための情報提供等を進め、安心して耐震診断を行えるよう支援しています。

問合せ先：桐生市建築指導課 TEL: 0277-46-1111(代表)

